

滋賀県湖北地域振興局木之本建設管理部
〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田 1234
TEL 0749-82-3434 FAX 0749-82-2654
E-mail ha36@pref.shiga.jp
URL <http://www.pref.shiga.jp/h/ki-doboku/>

これから湖北地域には数多くの野鳥やちようが北方より訪れる季節になります。

10月の下旬にはコハクチョウもはるばるシベリアから琵琶湖に渡ってきて、湖上は夏とは違ったにぎわいにつつまれます。

たまには湖岸に降りてみて、冬だけの来訪者が羽を休めている様子を眺めてみるのもいいのではないのでしょうか。



初秋の奥琵琶湖(木之本町飯浦から)

お知らせボックス

湖北サイクリングコース シンボルマーク・愛称を募集しています

滋賀県湖北地域振興局ちいきしんこうきよくでは、平成13年度に作成した「湖北サイクリングマップ」に記載されたコースの案内標識を整備するため、コース全体のシンボルマークおよび愛称を募集しています。

身近なサイクリングコースのシンボルマークや愛称を、是非あなたも応募おうぼしてみてください。優秀な作品には賞品も用意しています。



- ・応募資格 湖北地域振興局管内の住民および管内への通勤・通学者
- ・応募期間 平成15年8月1日～10月31日
- ・応募部門 1、「シンボルマーク」部門 2、「コース全体の愛称」部門
- ・応募方法
 - ・A4サイズの用紙(自由)にコース全体のシンボルマークまたは愛称を記載して下さい。
 - ・裏面に住所、氏名、TEL、管外の方は勤務先、応募部門、デザインの説明を記入して下さい。
 - ・提出は、直接または郵送(1人何点でも可)にて下記応募先まで提出して下さい。
 - ・応募作品は湖北地域振興局に帰属するものとし、応募作品は返却いたしません。



応募先 滋賀県湖北地域振興局 木之本建設管理部 計画調整課
〒529-0426 伊香郡木之本町黒田1234 TEL 0749-82-3881
滋賀県湖北地域振興局 長浜建設管理部 計画調整課
〒526-0033 長浜市平方町1152-2 TEL 0749-65-6652

この数字は?

74,000,000円



7,400万円って何の金額だと思いますか?・・これは、木之本建設管理部におけるひと冬の道路除雪どうろじよせつに要する費用なんです。冬場3ヶ月間の1日あたりにすると、820,000円になります。除雪する道路

延長は、172.8kmあり、1kmあたりにかかる費用は、430,000円になります。他にも道路を安心して安全に利用いただくための維持管理業務いじかんりに関する数字には、以下のようなものがあります。

(平成12,13,14年度平均)

道路凍結防止剤散布量 <small>どうけつぼうしざいさんぷりよう</small>	370 t	ダンプトラック(11t車)33台分に相当します。
道路凍結防止剤散布費	1,500万円	冬場3ヶ月間の1日あたり17万円になります。
道路除草面積 <small>じよそう</small>	24万	甲子園球場のグラウンド16面分に相当します。
道路除草費	2,300万円	1年間の1日あたり6万3千円になります。

除雪についてお願い

木之本建設管理部におきましては、降雪期には早朝から除雪作業を行い交通の確保に努めることにしています。つきましては、除雪作業の効果を充分に発揮するために、次のことについて皆さまのご協力をお願いいたします。

- 1、道路に面している家の屋根雪おろし及び排雪は、円滑な交通を確保するため、各個人が行わず町内会や区で申し合わせて同じ日時に行い、必ず排雪して

下さい。屋根からおろした雪を道路上に放置しておく、道路交通法違反になりますのでご注意下さい。

- 2、消雪パイプが設置されている道路上には雪を捨てないで下さい。
- 3、自動車を道路上に放置すると除雪作業の妨げになりますので、放置しないようにして下さい。
- 4、歩道の除雪は、今冬も地域の皆さま方のご協力をお願いいたします。

各課紹介 第7回 総務経理課

総務経理課では、主に以下の業務を行っています。

- 1、公共工事の入札・契約

木之本建設管理部が担当する公共工事について、入札・契約の事務を行っています。

なお、入札結果や契約内容等については、どなたにでもご覧いただけるように公開しております。

- 2、県営住宅の入居申込受付

下表の管内の県営住宅の申し込みの受け付けを行っています。

団地名	戸数	所在地	募集形態	備考
西神	20	伊香郡木之本町木之本 1482	随時	一部単身可
黒田	30	伊香郡木之本町黒田 637	定期	

定期募集：募集は年4回です。空家状況についてはお問い合わせください。

随時募集：随時受付し、空家がなければ待機者として登録できます。

申込資格等詳しいことは、お気軽におたずねください。

その他、木之本合同庁舎の管理、滋賀県収入証紙の売りさばきを行っています。

お問合せ先 総務経理課 TEL : 0749-82-3434 E-mail : ha36@pref.shiga.jp
FAX : 0749-82-2654

ご意見箱 ご意見・ご質問をお待ちしています

木之本建設管理部では、公共土木施設の整備・管理などを県民の皆さまと協働で推進し、より透明性を確保するための情報発信に取り組んでいます。さらに、情報の双方向性を確保するため、ホームページでは電子メールによるご意見・ご質問も受け付けています。今号のI K A G O (いかご) 通信から発行部数を

大幅に増やす(110部から1,500部に管内各戸回覧)とともに「ご意見箱」コーナーを設けました。今後、ご意見・ご質問やその対応などを紹介するなど、より充実していきたいと考えています。どうぞお気軽にご意見・ご質問などをお寄せ下さい。

ご意見・ご質問などの宛先

電話 TEL	0749-82-3881
ファックス FAX	0749-82-2654
電子メール E-mail	ha3602@pref.shiga.jp
はがき・手紙	〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田 1234 木之本建設管理部

防災情報

台風たいふうの正体は？

(気象庁HP要約)

熱帯ねったいの海上で発生する低気圧ていきあつを「熱帯低気圧」と呼び、このうち北西太平洋で発達して中心付近の最大風速がおよそ 17m/s 以上になったものを「台風」と呼びます。

台風は、上空の風に流されて動き、また地球じてんの自転えいきょうの影響で北に向かう性質を持っています。そのため、通常東風が吹いている低緯度いどでは台風は西に流されながら次第に北上し、上空で強い西風へんせいふう(偏西風)が吹いている中高緯度ちゅうこういどに来ると速い速度で北東に進みます。

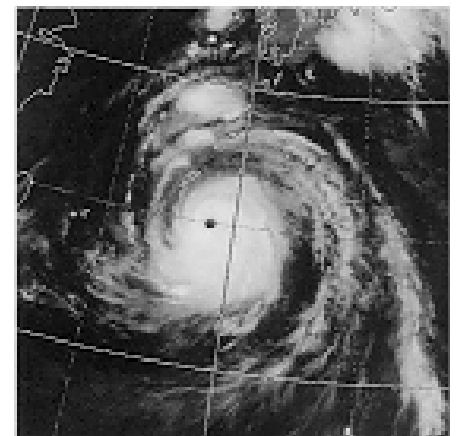
台風は、暴風ぼうふうとともに大雨を伴います。台風は積乱

雲うんが集まったもので、雨を広い範囲に長時間にわたって降させます。また、暖かい湿った空気が台風に向かって南の海上から流れ込むため、日本付近に前線ぜんせんが停滞ていたいしていると、その湿った空気が前線の活動を活性化させ、大雨となることがあるので注意が必要です。

木之本建設管理部では、台風、大雨などの異常気象時に土砂崩れ、落石などの災害からドライバーのみなさまを守るため、あらかじめ定められた連続雨量に達した場合、「通行止」など道路の通行を制限する区間を下表のように設けています。

管内の異常気象時通行規制区間一覧

路線番号	路線名	規制区間	規制雨量
303	国道303号	木之本町川合～木之本町金居原	100mm
365	国道365号	余呉町中河内～余呉町椿坂	100mm
285	中河内木之本線	余呉町菅並～木之本町川合	90mm
336	塩津浜飯浦線	西浅井町塩津浜～木之本町飯浦	180mm
512	葛籠尾崎塩津線	西浅井町菅浦～西浅井町岩熊	100mm
513	葛籠尾崎大浦線	西浅井町菅浦～西浅井町大浦	100mm
557	西浅井マキノ線	西浅井町大浦～マキノ町界	120mm



(気象庁提供)

みちしるべ

鶏足寺けいそくじ(旧飯福寺はんぷくじ)

湖北随一の紅葉を求めて・・・



鶏足寺十一面観音菩薩像

奈良時代、僧行基が近江の国の鬼門にあたる湖北地方東部の己高山こたかみやまに常楽寺を草創そうそうしました。一時衰退しましたが、最澄さいじようが己高山鶏足寺として再興したと言われています。以後北近江いちだいびつぎやうぶんかけんの一大仏教文化圏として大いに発展しましたが、時代の推移により衰退し、山頂の本堂も昭和に入って焼失、今では寺跡を残すのみとなりました。鶏足寺(旧飯福寺)は、山上にあった己高山鶏足寺の別院のひとつで、苔むした石垣が往時を偲ばれ、秋には周辺の200本を数えるモミジの古木が紅葉に染まります。また、鶏足寺・戸岩寺の文化財収蔵庫である己高閣・世代閣には、鶏足寺本尊の十一面観音菩薩像(重要文化財)をはじめとして多数の仏像が安置されており、全国的にも屈指の規模といわれています。晴れた秋の一日観音様と紅葉を求めて出かけてみられてはいかがでしょうか。



鶏足寺(旧飯福寺)の紅葉

所在地：滋賀県伊香郡木之本町古橋
 自動車：北陸自動車道木之本ICより10分
 電車：JR北陸本線木之本駅下車バス古橋下車徒歩10分
 TEL：0749-82-2784

河川事業 淡海の川づくり検討委員会（余呉川部会）を開催！

余呉川の河川整備計画について意見交換する場である『淡海の川づくり検討委員会（余呉川部会）』を開催しました。地域委員のみなさんからは、利水や生物への配慮、草刈り等の維持管理について、様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。

日時：平成15年8月7日（木）10時～12時

場所：木之本建設管理部 1階・第1会議室

内容： 余呉川の河川整備計画（素案）の説明
意見交換

『淡海の川づくり検討委員会』とは・・・

河川整備計画の策定にあたり、学識経験者や地域の代表等の意見を聞く組織です。淡海の川づくり検討委員会では、川づくりについての意見や課題について議論し、その結果を河川整備計画に反映させていきます。

淡海の川づくり検討委員会は、河川・環境・文化財などの各分野の学識経験者5名による常任委員と水質・水利・漁業等の分野の学識経験者、関係自治体の長および地域住民代表などによる地域委員で構成しています。

淡海の川づくり検討委員会(余呉川部会)での主な意見

- ・これまでの改修も環境に配慮されていると思うのですが、僕らの子供時代から覚えている余呉川のイメージからすると、やはり人の手で作った感じがします。
- ・昔はアユやウナギをよくつかまえました。今の子供にもそんな場所を与えてやりたいと思います。
- ・アユは西野のトンネルのところまではすごく上がってきていますが、コンクリートで急傾斜になっている所を上げられないようです。上げられるように魚道などを整備してほしいです。
- ・子どもたちが魚を見たり、環境学習ができる、川に親しむような整備をお願いしたいです。
- ・千田ではホテルがすめる石積みの川をつくりました。ホテルはたくさん出てきましたが、維持管理をしないとすぐに草がぼうぼうになってしまいます。整備後の管理が重要です。
- ・余呉川の頭首工から用水を取って農業をしています、水量が足りないことが多いです。



春の余呉川

余呉川の概要

余呉川は、淀川水系に属し、滋賀県と福井県の県境の大黒山（891.5m）に水源を發し、多数の溪流を合流しながら南流し、西野放水路から琵琶湖へ流入する幹線流路延長 22.0km、流域面積 65.2km² の一級河川です。流域には、琵琶湖八景や湖国百景に選ばれている美しい景観が広がり、生物の貴重な生息空間にもなっています。余呉川流域の人口は約 23,000 人にのぼります。

編集後記

空には羊（雲）が走り、紅く染まった柵（山）を飛び越えて行きます。そんな秋にはいくつもの顔があります。実りの秋、芸術の秋、読書の秋・etc・・・「I K A G O (いかご) 通信」を片手に伊香の名所を訪れる。そんな観光の秋なんて言うのはいかがでしょうか？ その中で「I K A G O (いかご) 通信」にも載っていないような(載せ忘れていた)名所を見つけたら是非ご一報下さい。これから伊香を訪れようと考えている皆さんの為に・・・(編集担当者の為かな？(>_<)) 今号より発行部数を(管内各戸回覧)増やしました(^_^);

発行 木之本建設管理部 プリティ委員会 事務局 計画調整課 TEL 0749-82-3881